

射命丸文は

スクープのため

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



ん…

へた…



はあ…

いいんでしょう？
これで…

はあ…

ホントに相応の
価値がある情報
なんでしょうね…？

ほ…
ほらっ…



む

にゅ…



私の身体だって
安くないんですから…

幻想郷：
とりわけ人里には

速さだけでは決して
手に入られれない
情報がある

表立って
行われることのない
怪しい香草の売買や

里の有力者の贈収賄
妖怪との繋がりなどは
そのほんの一例：

裏社会の人間として
生きてなければ
耳にすらしらないような
ウワサは数多く
存在する

単なる聞き込みだけでは
掘り起こせない
それらの極上情報^{ネタ}を
どうにか掴めないかと
走り回り

私が行きついたのでのが
陰の情報通と言われる
ボサボサ頭の人間^{おとこ}
だった

ただ
この男：

前までは
服の上から
だったのに

ついに生の肌まで
触らせることに
なるとは……

触る手が汗ばんでて
気持ち悪……

もにゃ

はあ……

もにゃ

はあ……



ちよ…
あの…
触るだけって
約束では…

ひっ…
ちや

うう…
しかし…
あま…
損ねるわけにも…

金銭には興味が
ないらしく
代わりにの情報を求める
わけでもない
この男が情報料として
要求するのは
私の身体を
触らせること…

ちや…
ちやほ…
ちやふ



桜屋敷の主が
妖怪と取引を…?
これまた
にわかには信じがたい
話だけど…



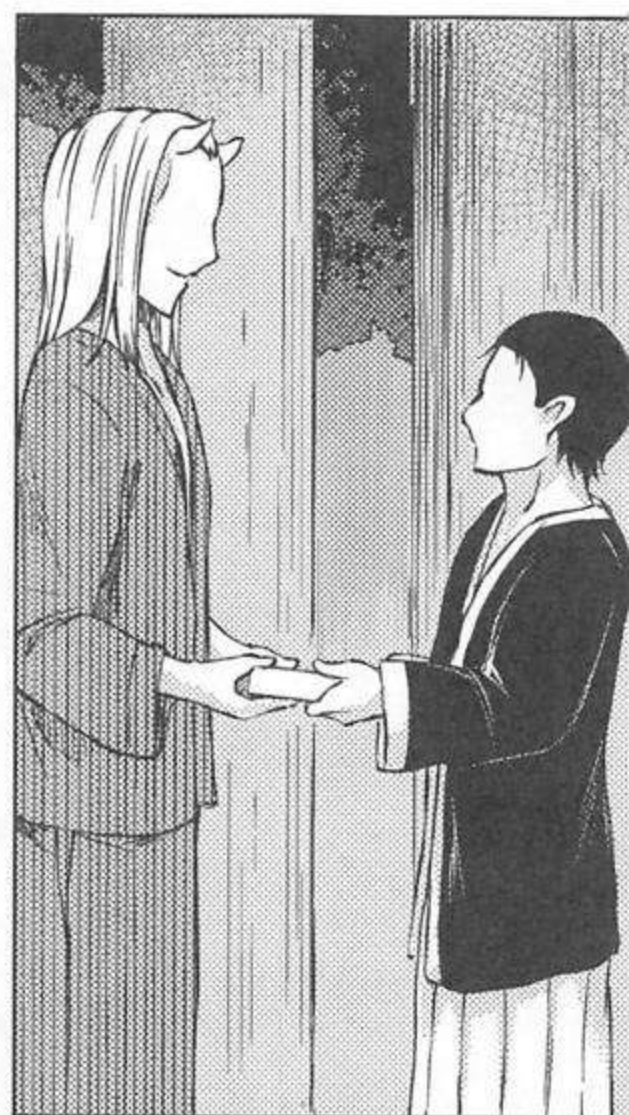
堪能し終えらると
私が提供した分の
対価となる情報を
小声で話し
それ以上の詮索を
拒絶するかのよう
に薄汚れたふすまの奥
に去っていく



日はドンピシャ
場所もほぼピッタリ

半日張り込んだだけで
本当に決定的な
場面が撮れちゃった！

相変わらずの
正確さね……



男が提供した
情報はガセだった
ことは一度もない

人里の裏の部分を
取り上げるようになった
文々。新聞の売れ行きは
絶好調

ほんのひと月前までは
ちよっととした
ゴシップくらいしか
取り上げるネタが
なかったのに……



やっぱり今週も
あの男に
頼るしか……

自分だけで
こういう情報を
集められれば
一番いいんだけどなあ……

大きな事件も
起こらないし
ここ最近ずっと
ネタ切れ気味……



そんな近くで見るとですか...?

そ...

カマーン!!

する...

外飛び回ってきた
帰りなので...

その...
汗とか...ニオイとか
あるからあんまり...

はあ...

はあ...

むわ..

すず...



また約束を
踏み越えたことを
...:..つ

見せるだけでも
すぐ抵抗
あったのに



びちゃ

びちゃ



く
今だけ……
今だけこの
屈辱に耐えれば……

やだ……
二オイも
嗅がれて……



ろ
ろ
ろ

かといつて
あからさまに
拒否したら結局
小ネタしか
くれなくなるし……

ぢゃ……
ぢゃる……

ちやく……



嘘……

こんな……
男の口で……

ガクッ
だ……め

立……て

あ……



あ……あ……

ひく……
ひく……
れろ

れろ
私が反応したら
そこばつかり
……



ま……待って
くださ……い

そこ……
弱……

くちゅ……

はぶ……

ぢゃぶ……

ずる……



ゆ：床は拭いておきます
：から

今日はもうこれで：



はあ：はあ：

はあっ：

ちよろ：



：かっけてない
恥辱を受けた分

貰った情報も
上質では
あったけれど

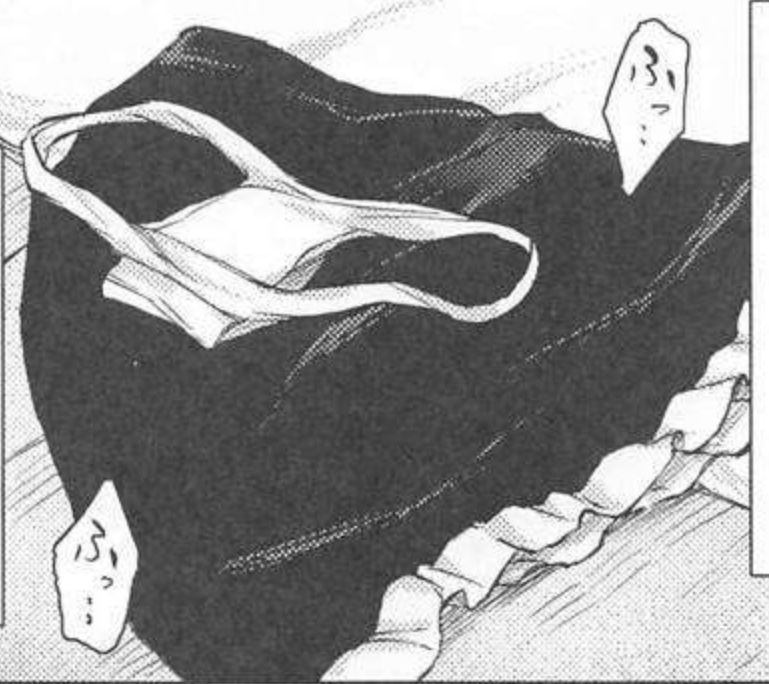
次に会う時：



男は私への情報を
「前払い」するように
なっていた



あらかじめ話すことで
「こんなビッグな情報を
聞いたからには」という
重石を置き



より際どい要求を
私に突きつける…

私がこの男を
裏切れないという事も
悟られているのだ



今や新聞のネタは
この男の情報源に
完全に依存
していたから…

ここまでする気
なんてなかった
のに…

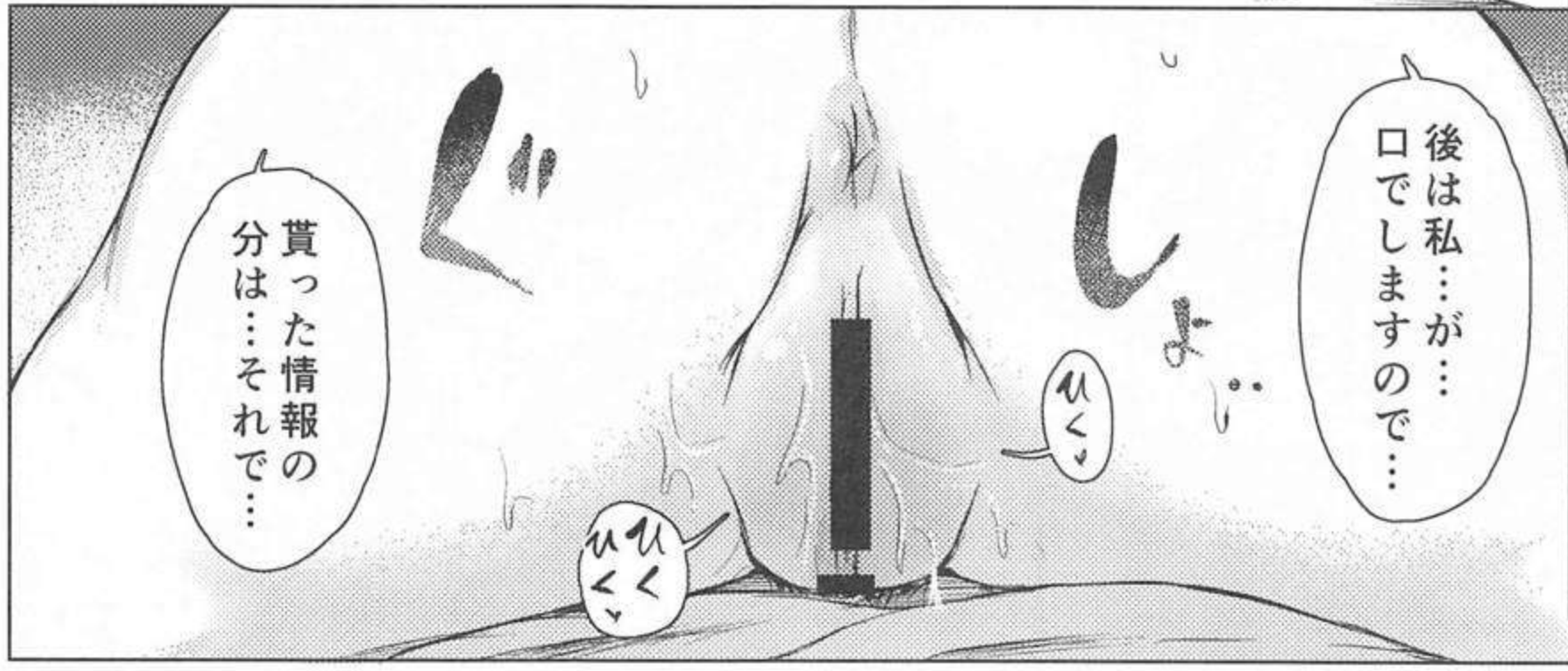


うう…
早く帰って
口ゆすぎたい…

そして
ついに…







貰った情報の分は...それで...

後は私...が...口でしますので...



も...う...イきましたから...



それは...っ

いくら情報を積みまれても...



あの...待っ...

駄目...です



くちゅ...



ら...ら...

離し...

ハッ
ハッ
ハッ

ガッ
ガッ

ハッ
ハッ

チッ

チッ
ハッ

ハッ
ハッ

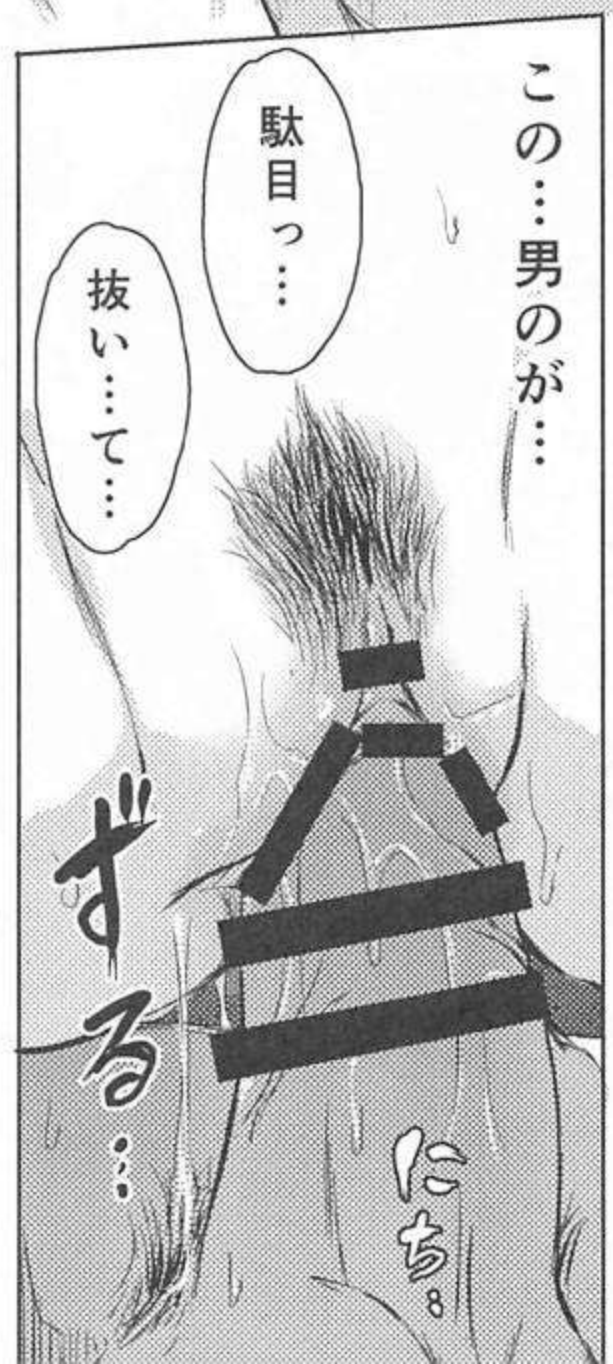
ハッ



ズッ
ズッ

ズッ

ズッ
ズッ



ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

ハッ



あ.....あ...

ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

あ...

ズッ
ズッ





こん…な
無理やりで
いくら
されたって…

感…じ…
感…あ…
あ…あ…



腔内…好きに使われて…



この…

じゃ…



力が…抜けて…

まっ…で
くだ…
あ…



そこばかり…こするの…

ほん…

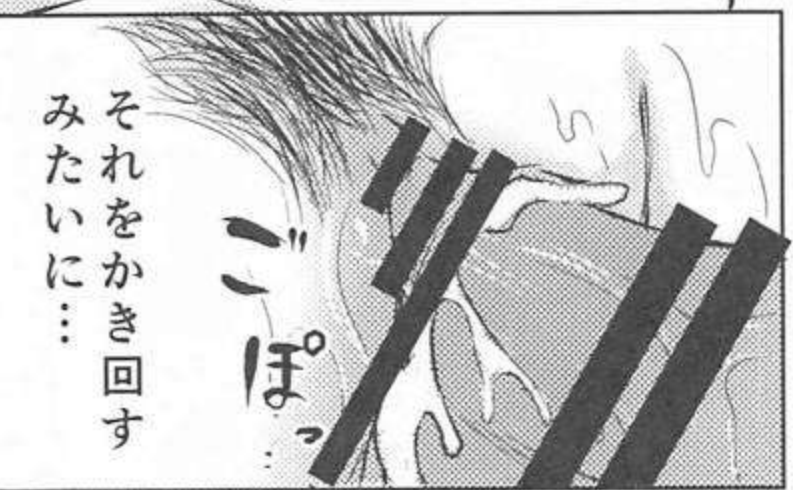




好き勝手...

ふい

射精しておきながら...



それをかき回す
みたいにな...



はあ

はあ



はあ

はあ

が

ば

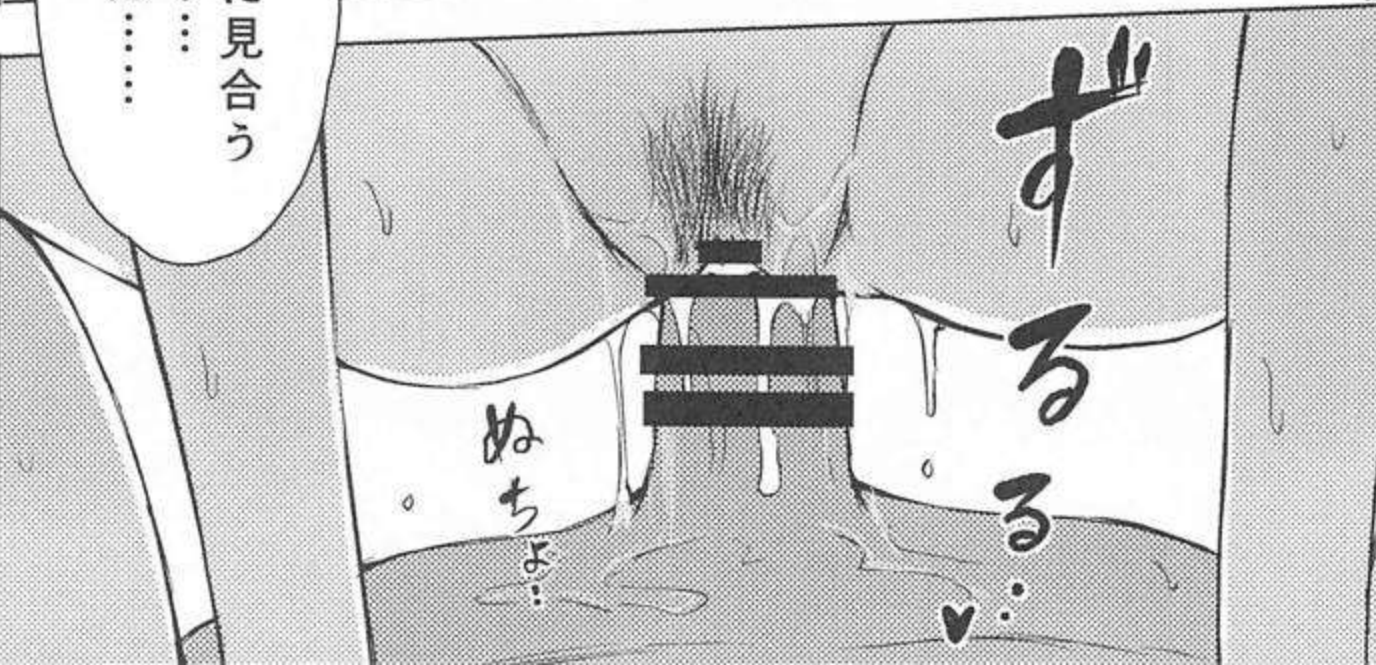
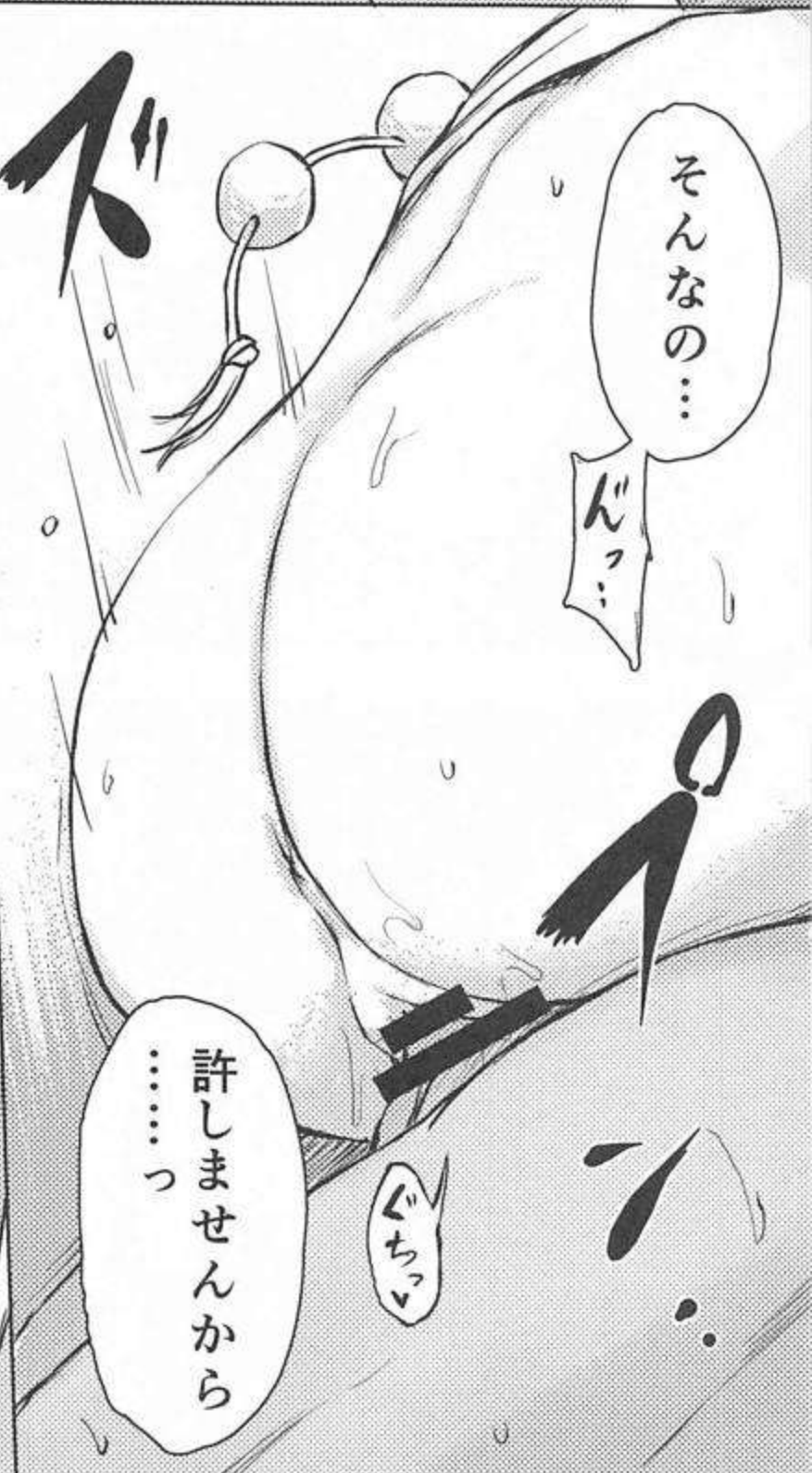
どれだけ私のカラダをもてあそぶの...ば



ふい

ぎゅっ

...るし... ません... か...ら...





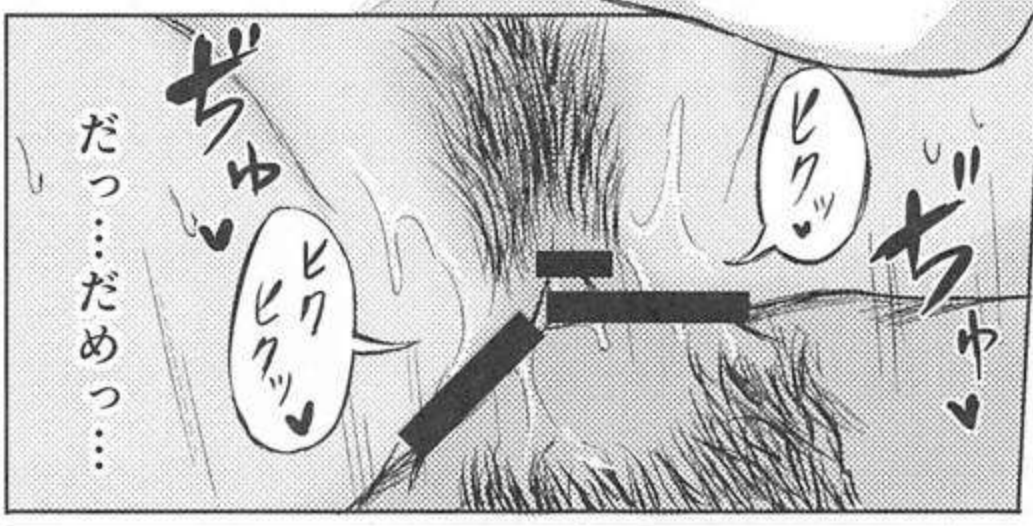


はっ…
激しいです…っ♡

あっあ♡

も…すこし
ゆっく…り…♡

あっ♡



だっ…だめっ…

ぢゅ♡
ぢゅ♡

ぢゅ♡



私の方が…また…

イカされ…ぢゅ♡



グッ♡

ぢゅ♡

グッ♡



あっ...

ちゅん



ズキッ

ズキッ

ん

ん



ぶくっ

ん

あなたが
出した分



また体内に
ぶちまけたいん
でしょ...?

いいですよ
.....

ぢゅん

ぢゅん

ギキッ

私もあなたから
たくさん...っ

ん...
搾りとり
ますからっ...

ギキッ



——この日を
境に

男は私に
さらに執心
するようになり



想定通り
自ら極上の情報を
持ち寄るようには
なつたけれど

んっ

おっ

その分
激しい要求を
してくることに
変わりはない

男のもたらず情報と
私の受ける恥辱が
本当に釣り合っ
ているかどうかは

結局のところ

もう一つの穴まで
開発されてしまった
今でも分からない



どうも、てちでございます。

文が取材のために身体を張る(売る)という最初の構想そのままに描いたらこのような内容になりました。身体を触らせるだけというのが冒頭の条件でしたが、それだけで終わるはずもなく行くところまで行ってしまった感じですね。

年末まで大変な情勢が続きましたが、オンラインイベントであってもこうして作品が出せることをありがたく思います。2021年もどしどし本を描いていきたいと思っておりますのでまたこうしてお手に取っていただけましたら幸いです。

それでは、本誌をお読みいただきありがとうございました。



誌名：射命丸文はスクープのために

発行：てこめんち

発行者：てち

発行日：2020年12月31日
(エアコミケ2)

Twitter：@Techi0001

e-mail：techi35499@gmail.com

原作：上海アリス幻楽団 様

印刷：大陽出版株式会社 様

※18歳未満の購入・閲覧を禁じます。
※本書のweb上への無断転載・複製を禁じます。

**Touhou Project fanbook
Presented by Tekomenchi**